MBL A JSR Life Sciences Company

CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2

作成日:　2023年09月27日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報
   1.1 化学品の名称 :
   製品名称 : CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2
   SDS NO:CY_1251V2_1001_J-1
   構成品名:NAMPT Assay Buffer (20X)
   品番:CY-1251V2
   1.2 推奨用途及び使用上の制限
   推奨用途 : 試験研究用
   1.3 供給者の会社名称、住所及び電話番号
   供給者の会社名称 : 株式会社医学生物学研究所
   住所 : 〒396-0002 長野県伊那市手良沢岡1018ー1
   電話番号 : 0265-76-1777
   e-mail address : sds-support@mbl.co.jp
   1.4 緊急連絡先電話 : 0265-76-1777(月ー金曜(祝祭日を除く), 09-17時)

2. 危険有害性の要約
   化学品のGHS分類、GHSラベル要素
   2.1 GHS分類
   区分に該当しない/分類できない
   2.2 GHSラベル要素
   絵表示なし
   注意喚起語なし

3. 組成及び成分情報
   化学物質・混合物の区別 :
   3.2 混合物

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化審法番号	HAZCODE_JP
2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1,3-プロパンジオール	12.10	77-86-1	2-318	-
塩酸	2.20	7647-01-0	1-215	Press. Gas, H280; Acute Tox. 3, H301; Acute Tox. 2, H330; Skin Corr. 1, H314; Eye Dam. 1, H318; Resp. Sens. 1, H334; STOT SE 1, H370; STOT RE 1, H372; Aquatic Acute 1, H400;
塩化ナトリウム	29.22	7647-14-5	1-236	-
塩化マグネシウム	9.52	7786-30-3	1-233	-
水	46.96	7732-18-5	-	-

危険有害成分
安衛法「表示すべき有害物」該当成分
塩酸
安衛法「通知すべき有害物」該当成分
塩酸

4. 応急措置
4.1 応急措置の記述
一般的な措置
気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
吸入した場合
気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚(又は髪)に付着した場合
皮膚に付着した場合：多量の水/適切な薬剤で洗うこと。
眼に入った場合
水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合
気分が悪いときは医師に連絡すること。
4.2 急性症状及び遅延性症状の最も重要な徴候症状
徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。
4.3 医師に対する特別な注意事項
症状に応じた治療を施す。

5. 火災時の措置
5.1 消火剤
適切な消火剤
周辺設備に適した消火剤を使用する。
5.2 特有の危険有害性
特有の危険有害性データなし
5.3 消火を行う者への勧告
特有の消火方法
関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

6. 漏出時の措置
6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
安全に対処できる場合は漏洩を止める。
6.2 環境に対する注意事項
漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材
不活性の物質（乾燥砂、土など）に吸収させて、容器に回収する。
二次災害の防止策
安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。
危険でなければ漏れを止める。
排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意
7.1 取扱い
技術的対策
（取扱者のばく露防止）
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
安全取扱注意事項
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
衛生対策

取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

7.2 保管

安全な保管条件

容器を密閉しておくこと。
涼しいところに置き、日光から遮断すること。

安全な容器包装材料データなし

7.3 特定の最終用途

第1章に記載された特定の用途について、この章で記載されているアドバイスを遵守してください。

8. ばく露防止及び保護措置

8.1 管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

(塩酸)
日本産衛学会(2014)(最大許容濃度) 2ppm; 3.0mg/m3
(塩酸)
ACGIH(2002) STEL: 上限値 2ppm (上気道刺激)

8.2 ばく露防止

設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

9.1 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態 : 液体
色 : 無色
臭いデータなし
沸点範囲データなし
可燃性(ガス、液体及び固体)データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし
引火点データなし
自然発火点データなし
分解温度データなし
pH : 7.8~8.2
動粘性率データなし
溶解度:

水に対する溶解度 : 溶ける

n-オクタノール/水分配係数データなし
蒸気圧データなし
密度及び/又は相対密度データなし
相対ガス密度(空気=1)データなし
粒子特性データなし

10. 安定性及び反応性

10.2 化学的安定性
通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
10.3 危険有害反応可能性
危険有害反応可能性データなし
10.4 避けるべき条件
避けるべき条件データなし
10.6 危険有害な分解生成物
刺激性のガスや蒸気

11. 有害性情報
11.1 毒性学的影響に関する情報
急性毒性
急性毒性(経口)
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(塩酸)
rat LD50=238mg/kg (SIDS, 2009)
急性毒性(吸入)
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(塩酸)
mist: rat LC50=0.42mg/L/4hr (SIDS, 2009)
gas: rat LC50=1411ppm/4hr (SIDS, 2009)
労働基準法:疾病化学物質
塩酸
局所効果
皮膚腐食性/刺激性
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(塩酸)
ラビット/マウス/ラット/ヒト 腐食性 (SIDS, 2009)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(塩酸)
ラビット 腐食性 (SIDS, 2002)
呼吸器感作性又は皮膚感作性
呼吸器感作性
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(塩酸)
cat. 1; 日本職業・環境アレルギー学会
生殖細胞変異原性データなし
発がん性
[成分データ]
[IARC]
(塩酸)
Group 3 : ヒトに対する発がん性については分類できない
[ACGIH]
(塩酸)
A4(2002) : ヒト発がん性因子として分類できない
催奇形性データなし
生殖毒性データなし

特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性（単回ばく露）
[成分データ]
[区分1]
[日本公表根拠データ]
（塩酸）
呼吸器系 （ACGIH, 2003）
特定標的臓器毒性（反復ばく露）
[成分データ]
[区分1]
[日本公表根拠データ]
（塩酸）
歯、呼吸器系 （SIDS, 2002）
誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報

12.1 生態毒性
水生環境有害性
[成分データ]
水生環境有害性　短期(急性)
[日本公表根拠データ]
（塩酸）
甲殻類 （オオミジンコ）EC50=0.492mg/L/48hr（SIDS, 2005）
水溶解度
（塩酸）
67 g/100 ml（30℃）（ICSC, 2000）
（塩化マグネシウム）
54.3 g/100 ml（20℃）（ICSC, 2006）
12.2 残留性・分解性
残留性・分解性データなし
12.3 生体蓄積性
[成分データ]
（塩酸）
log Pow=0.25（ICSC, 2000）
12.4 土壌中の移動性
土壌中の移動性データなし
12.5 PBT及びvPvBに関する評価結果
PBT、vPvB評価結果データなし
12.7 他の有害影響
オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
13.1 廃棄物の処理方法
環境への放出を避けること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装
内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない

IMDG Code (国際海上危険物規程)
14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない

IATA (航空危険物規則書)
14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない

14.5 環境有害性
海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当

14.6 特別の安全対策
特別の安全対策データなし

14.7 MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質
有害液体物質(Z類)
塩化マグネシウム; 塩酸
有害液体物質(Z類同等)
塩化ナトリウム
有害でない物質(OS類)
水

MARPOL条約附属書V - HME(海洋環境に有害)
特定標的臓器毒性, 反復ばく露: 区分1 該当物質
塩酸
水生環境有害性: 短期(急性) 区分1 該当物質
塩酸

国内規制がある場合の規制情報
船舶安全法に該当しない。
航空法に該当しない。

15. 適用法令

15.1 当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法
毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法
特化則 特定化学物質 第3類
塩酸
有機則に該当しない
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物
名称表示危険/有害物
塩酸
名称通知危険/有害物
塩酸

化学物質管理促進(PRTR)法
化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

大気汚染防止法
ばい煙

有害物質 政令第1条第1号から第5号
塩酸
特定物質 政令第10条第1号から第28号
塩酸
水質汚濁防止法
指定物質
塩酸
法令番号 5
15.2 化学安全性評価
本製品の化学安全性評価は行なわれていない。

16. その他の情報
参照文献及び情報源
Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN
IMDG Code, 2020 Edition (Incorporating Amendment 40-20)
IATA 航空危険物規則書 第64版 (2023年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
2022 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information
化学品安全データ管理システム "GHS Assistant" Version 4.24 (https://www.asahi-ghs.com/)
改訂履歴
改訂情報なし
責任の限定について
本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。
ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ (NITE 令和3年度(2021年度))です。

MBL A JSR Life Sciences Company

CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2

作成日:　2023年09月27日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報
   1.1 化学品の名称 :
   製品名称 : CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2
   SDS NO:CY_1251V2_1002_J-1
   構成品名:WST-1
   品番:CY-1251V2
   1.2 推奨用途及び使用上の制限
   推奨用途 : 試験研究用
   1.3 供給者の会社名称、住所及び電話番号
   供給者の会社名称 : 株式会社医学生物学研究所
   住所 : 〒396-0002 長野県伊那市手良沢岡1018ー1
   電話番号 : 0265-76-1777
   e-mail address : sds-support@mbl.co.jp
   1.4 緊急連絡先電話 : 0265-76-1777(月ー金曜(祝祭日を除く), 09-17時)

2. 危険有害性の要約
   化学品のGHS分類、GHSラベル要素
   2.1 GHS分類
   区分に該当しない/分類できない
   2.2 GHSラベル要素
   絵表示なし
   注意喚起語なし

3. 組成及び成分情報
   化学物質・混合物の区別 :
   3.2 混合物

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化審法番号	HAZCODE_JP
WST-1	0.42	150849-52-8	-	-
HEPES	0.47	7365-45-9	-	-
水酸化カリウム	0.04	1310-58-3	1-369	Acute Tox. 3, H301; Skin Corr. 1, H314; Eye Dam. 1, H318; STOT SE 1, H370; STOT RE 1, H372; Asp. Tox. 1, H304;
水	99.00<	7732-18-5	-	-

4. 応急措置
   4.1 応急措置の記述
   一般的な措置
   気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
   吸入した場合
   気分が悪いときは医師に連絡すること。
   皮膚(又は髪)に付着した場合
   皮膚に付着した場合:多量の水/適切な薬剤で洗うこと。

眼に入った場合
水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合
気分が悪いときは医師に連絡すること。
4.3 医師に対する特別な注意事項
症状に応じた治療を施す。

5. 火災時の措置
5.1 消火剤
適切な消火剤
周辺設備に適した消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤
使ってはならない消火剤データなし
5.2 特有の危険有害性
特有の危険有害性データなし
5.3 消火を行う者への勧告
特有の消火方法
関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

6. 漏出時の措置
6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
安全に対処できる場合は漏洩を止める。
6.2 環境に対する注意事項
漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材
不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。
二次災害の防止策
安全に対処できるならば漏えい(洩)を止めること。
危険でなければ漏れを止める。
排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意
7.1 取扱い
技術的対策
(取扱者のばく露防止)
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
安全取扱注意事項
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
接触回避データなし
衛生対策
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
7.2 保管
安全な保管条件
容器を密閉しておくこと。
涼しいところに置き、日光から遮断すること。
安全な容器包装材料データなし
7.3 特定の最終用途

第1章に記載された特定の用途について、この章で記載されているアドバイスを遵守してください。

8. ばく露防止及び保護措置
8.1 管理指標
管理濃度データなし
許容濃度
(水酸化カリウム)
日本産衛学会(1978)(最大許容濃度) 2mg/m3
(水酸化カリウム)
ACGIH(1992) STEL: 上限値 2mg/m3 (上気道, 眼及び皮膚刺激)
8.2 ばく露防止
設備対策
適切な換気のある場所で取扱う。
保護具
手の保護具
保護手袋を着用する。
眼の保護具
保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具
保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質
9.1 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報
物理状態 : 液体
色 : 無色
臭いデータなし
融点/凝固点データなし
沸点又は初留点データなし
沸点範囲データなし
可燃性(ガス、液体及び固体)データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし
引火点データなし
自然発火点データなし
分解温度データなし
pH : 7.3~7.8
動粘性率データなし
溶解度:
水に対する溶解度データなし
溶媒に対する溶解度データなし
溶媒の溶解度データなし
n-オクタノール/水分配係数データなし
密度及び/又は相対密度データなし
相対ガス密度(空気=1)データなし
粒子特性データなし

10. 安定性及び反応性
10.1 反応性
反応性データなし
10.2 化学的安定性
通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
化学的安定性データなし

10.3 危険有害反応可能性
危険有害反応可能性データなし
10.4 避けるべき条件
避けるべき条件データなし
10.5 混触危険物質
混触危険物質データなし
10.6 危険有害な分解生成物
危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報
11.1 毒性学的影響に関する情報
急性毒性
急性毒性(経口)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(水酸化カリウム)
rat LD50=273mg/kg (SIDS, 2004)
急性毒性(経皮)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
急性毒性(吸入)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
労働基準法:疾病化学物質
水酸化カリウム
局所効果
皮膚腐食性/刺激性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(水酸化カリウム)
ラビット/ヒト 腐食性 (SIDS, 2004; ECETOC TR66, 1995; 産衛学会許容濃度の提案理由書, 1978; PATTY 6th, 2012)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし

[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(水酸化カリウム)
ラビット 腐食性 (SIDS, 2004; 産衛学会許容濃度の提案理由書, 1978; PATTY 6th, 2012)
呼吸器感作性又は皮膚感作性
呼吸器感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
皮膚感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし
生殖細胞変異原性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
生殖細胞変異原性データなし
発がん性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
発がん性データなし
生殖毒性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
催奇形性データなし
生殖毒性データなし
特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性(単回ばく露)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）データなし
誤えん有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[区分1]
[日本公表根拠データ]
（水酸化カリウム）
cat. 1; ACGIH 7th, 2001; SIDS, 2004

12. 環境影響情報

12.1 生態毒性

水生環境有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
生態毒性データなし
水溶解度
（水酸化カリウム）
110 g/100 ml (25℃) (ICSC, 2010)

12.2 残留性・分解性

残留性・分解性データなし

12.3 生体蓄積性

生体蓄積性データなし

12.4 土壌中の移動性

土壌中の移動性データなし

12.7 他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

13.1 廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装
内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない

IMDG Code (国際海上危険物規程)
14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない

IATA (航空危険物規則書)
14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない

14.5 環境有害性
海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当

14.6 特別の安全対策
特別の安全対策データなし

14.7 MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質
有害液体物質(Y類)
水酸化カリウム
有害でない物質(OS類)
水

MARPOL条約附属書V - HME(海洋環境に有害)
IMO規則に従うばら積みでの海上輸送は適用されない。

国内規制がある場合の規制情報
船舶安全法に該当しない。
航空法に該当しない。

15. 適用法令

15.1 当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法
毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法
特化則に該当しない
有機則に該当しない
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物に該当しない。

化学物質管理促進(PRTR)法
化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

日本法規に該当しない。

水質汚濁防止法
指定物質
水酸化カリウム
法令番号 8

15.2 化学安全性評価
本製品の化学安全性評価は行なわれていない。

16. その他の情報

参照文献及び情報源
Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN
IMDG Code, 2020 Edition (Incorporating Amendment 40-20)
IATA 航空危険物規則書 第64版 (2023年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
2022 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information
化学品安全データ管理システム "GHS Assistant" Version 4.24 (https://www.asahi-ghs.com/)

改訂履歴

改訂情報なし

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ (NITE 令和3年度(2021年度))です。

MBL A JSR Life Sciences Company

CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2

作成日:　2023年09月27日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報
   1.1 化学品の名称 :
   製品名称 : CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2
   SDS NO:CY_1251V2_1003_J-1
   構成品名:ADH
   品番:CY-1251V2
   1.2 推奨用途及び使用上の制限
   推奨用途 : 試験研究用
   1.3 供給者の会社名称、住所及び電話番号
   供給者の会社名称 : 株式会社医学生物学研究所
   住所 : 〒396-0002 長野県伊那市手良沢岡1018ー1
   電話番号 : 0265-76-1777
   e-mail address : sds-support@mbl.co.jp
   1.4 緊急連絡先電話 : 0265-76-1777(月ー金曜(祝祭日を除く), 09-17時)

2. 危険有害性の要約
   化学品のGHS分類、GHSラベル要素
   2.1 GHS分類
   区分に該当しない/分類できない
   2.2 GHSラベル要素
   絵表示なし
   注意喚起語なし

3. 組成及び成分情報
   化学物質・混合物の区別 :
   3.2 混合物

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化審法番号	HAZCODE_JP
アルコールデヒドロゲナーゼ	1.00	9031-72-5	-	-
2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1,3-プロパンジオール	0.61	77-86-1	2-318	-
塩酸	2.20	7647-01-0	1-215	Press. Gas, H280; Acute Tox. 3, H301; Acute Tox. 2, H330; Skin Corr. 1, H314; Eye Dam. 1, H318; Resp. Sens. 1, H334; STOT SE 1, H370; STOT RE 1, H372; Aquatic Acute 1, H400;
グリセリン	50.00	56-81-5	2-242	-
グルタチオン(還元型)	<0.01	70-18-8	9-404; 9-1571	-
水	45.00<	7732-18-5	-	-

危険有害成分
安衛法「表示すべき有害物」該当成分
塩酸
安衛法「通知すべき有害物」該当成分
塩酸

4. 応急措置
4.1 応急措置の記述
一般的な措置
気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
吸入した場合
気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚(又は髪)に付着した場合
皮膚に付着した場合：多量の水/適切な薬剤で洗うこと。
眼に入った場合
水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合
気分が悪いときは医師に連絡すること。
4.3 医師に対する特別な注意事項
症状に応じた治療を施す。

5. 火災時の措置
5.1 消火剤
適切な消火剤
周辺設備に適した消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤
使ってはならない消火剤データなし
5.2 特有の危険有害性
特有の危険有害性データなし
5.3 消火を行う者への勧告
特有の消火方法
関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

6. 漏出時の措置
6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
安全に対処できる場合は漏洩を止める。
6.2 環境に対する注意事項
漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材
不活性の物質（乾燥砂、土など）に吸収させて、容器に回収する。
二次災害の防止策
安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。
危険でなければ漏れを止める。
排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意
7.1 取扱い
技術的対策
（取扱者のばく露防止）
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
安全取扱注意事項
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

接触回避データなし
衛生対策
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

7.2 保管
安全な保管条件
容器を密閉しておくこと。
涼しいところに置き、日光から遮断すること。
安全な容器包装材料データなし

7.3 特定の最終用途
第1章に記載された特定の用途について、この章で記載されているアドバイスを遵守してください。

8. ばく露防止及び保護措置

8.1 管理指標
管理濃度データなし
許容濃度
(塩酸)
日本産衛学会(2014)(最大許容濃度) 2ppm; 3.0mg/m3
(塩酸)
ACGIH(2002) STEL: 上限値 2ppm (上気道刺激)

8.2 ばく露防止
設備対策
適切な換気のある場所で取扱う。
保護具
手の保護具
保護手袋を着用する。
眼の保護具
保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具
保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

9.1 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報
物理状態 : 液体
色 : 無色
臭いデータなし
融点/凝固点データなし
沸点又は初留点データなし
沸点範囲データなし
可燃性(ガス、液体及び固体)データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし
引火点データなし
自然発火点データなし
分解温度データなし
pH : 7.3~7.8
動粘性率データなし
溶解度:
水に対する溶解度データなし
溶媒に対する溶解度データなし
溶媒の溶解度データなし
n-オクタノール/水分配係数データなし
蒸気圧データなし

密度及び/又は相対密度データなし
相対ガス密度(空気=1)データなし
粒子特性データなし

10. 安定性及び反応性

10.1 反応性

反応性データなし

10.2 化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
化学的安定性データなし

10.3 危険有害反応可能性

危険有害反応可能性データなし

10.4 避けるべき条件

避けるべき条件データなし

10.5 混触危険物質

混触危険物質データなし

10.6 危険有害な分解生成物

刺激性のガスや蒸気
危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報

11.1 毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[製品データ]

データなし

[成分データ]

[日本公表根拠データ]
(塩酸)
rat LD50=238mg/kg (SIDS, 2009)

急性毒性(経皮)

[製品データ]

データなし

[成分データ]

データなし

急性毒性(吸入)

[製品データ]

データなし

[成分データ]

[日本公表根拠データ]
(塩酸)
mist: rat LC50=0.42mg/L/4hr (SIDS, 2009)
gas: rat LC50=1411ppm/4hr (SIDS, 2009)

労働基準法:疾病化学物質

塩酸

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[製品データ]

データなし

[成分データ]

[日本公表根拠データ]
(塩酸)

ラビット/マウス/ラット/ヒト 腐食性 (SIDS, 2009)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(塩酸)
ラビット 腐食性 (SIDS, 2002)
呼吸器感作性又は皮膚感作性
呼吸器感作性
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(塩酸)
cat. 1; 日本職業・環境アレルギー学会
皮膚感作性
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
生殖細胞変異原性
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
生殖細胞変異原性データなし
発がん性
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
[IARC]
(塩酸)
Group 3 : ヒトに対する発がん性については分類できない
[ACGIH]
(塩酸)
A4(2002) : ヒト発がん性因子として分類できない
生殖毒性
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
催奇形性データなし
生殖毒性データなし
特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性(単回ばく露)
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[区分1]
[日本公表根拠データ]
(塩酸)
呼吸器系 (ACGIH, 2003)

特定標的臓器毒性（反復ばく露）
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[区分1]
[日本公表根拠データ]
（塩酸）
歯、呼吸器系 （SIDS, 2002）
誤えん有害性
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報
12.1 生態毒性
水生環境有害性
[製品データ]
データなし
[成分データ]
水生環境有害性　短期(急性)
[日本公表根拠データ]
（塩酸）
甲殻類 （オオミジンコ）EC50=0.492mg/L/48hr (SIDS, 2005)
水溶解度
（塩酸）
67 g/100 ml (30℃) (ICSC, 2000)
（グリセリン）
混和する (ICSC, 2006)
12.2 残留性・分解性
残留性・分解性データなし
12.3 生体蓄積性
[成分データ]
（塩酸）
log Pow=0.25 (ICSC, 2000)
（グリセリン）
log Pow=-1.76 (ICSC, 2006)
12.4 土壌中の移動性
土壌中の移動性データなし
12.7 他の有害影響
オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意
化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
13.1 廃棄物の処理方法
環境への放出を避けること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装
内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない

IMDG Code (国際海上危険物規程)

14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない

IATA (航空危険物規則書)

14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない

14.5 環境有害性

海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当

14.6 特別の安全対策

特別の安全対策データなし

14.7 MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

有害液体物質(Z類)
塩酸; グリセリン
有害でない物質(OS類)
水

MARPOL条約附属書V - HME(海洋環境に有害)

特定標的臓器毒性, 反復ばく露: 区分1 該当物質
塩酸
水生環境有害性: 短期(急性) 区分1 該当物質
塩酸

国内規制がある場合の規制情報

船舶安全法に該当しない。
航空法に該当しない。

15. 適用法令

15.1 当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

特化則 特定化学物質 第3類
塩酸

有機則に該当しない

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物
塩酸

名称通知危険/有害物
塩酸

化学物質管理促進(PRTR)法

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

大気汚染防止法

ばい煙

有害物質 政令第1条第1号から第5号
塩酸
特定物質 政令第10条第1号から第28号
塩酸
水質汚濁防止法
指定物質
塩酸
法令番号 5
15.2 化学安全性評価
本製品の化学安全性評価は行なわれていない。

16. その他の情報
参照文献及び情報源
Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN
IMDG Code, 2020 Edition (Incorporating Amendment 40-20)
IATA 航空危険物規則書 第64版 (2023年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
2022 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information
化学品安全データ管理システム "GHS Assistant" Version 4.24 (https://www.asahi-ghs.com/)
改訂履歴
改訂情報なし
責任の限定について
本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。
ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ (NITE 令和3年度(2021年度))です。

MBL A JSR Life Sciences Company

CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2

作成日:　2023年09月27日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報
   1.1 化学品の名称 :
   製品名称 : CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2
   SDS NO:CY_1251V2_1004_J-1
   構成品名:Diaphorase
   品番:CY-1251V2
   1.2 推奨用途及び使用上の制限
   推奨用途 : 試験研究用
   1.3 供給者の会社名称、住所及び電話番号
   供給者の会社名称 : 株式会社医学生物学研究所
   住所 : 〒396-0002 長野県伊那市手良沢岡1018ー1
   電話番号 : 0265-76-1777
   e-mail address : sds-support@mbl.co.jp
   1.4 緊急連絡先電話 : 0265-76-1777(月ー金曜(祝祭日を除く), 09-17時)

2. 危険有害性の要約
   化学品のGHS分類、GHSラベル要素
   2.1 GHS分類
   区分に該当しない/分類できない
   2.2 GHSラベル要素
   絵表示なし
   注意喚起語なし

3. 組成及び成分情報
   化学物質・混合物の区別 :
   3.2 混合物

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化審法番号	HAZCODE_JP
Dehydrogenase, reduCed niCotinamide adenine dinuCleotide phosphate	0.40	9001-68-7	-	-
2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1,3-プロパンジオール	0.61	77-86-1	2-318	-
塩酸	2.20	7647-01-0	1-215	Press. Gas, H280; Acute Tox. 3, H301; Acute Tox. 2, H330; Skin Corr. 1, H314; Eye Dam. 1, H318; Resp. Sens. 1, H334; STOT SE 1, H370; STOT RE 1, H372; Aquatic Acute 1, H400;
グリセリン	50.00	56-81-5	2-242	-
水	46.00<	7732-18-5	-	-

   危険有害成分
   安衛法「表示すべき有害物」該当成分
   塩酸
   安衛法「通知すべき有害物」該当成分

塩酸

4. 応急措置
4.1 応急措置の記述
一般的な措置
気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
吸入した場合
気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚(又は髪)に付着した場合
皮膚に付着した場合：多量の水/適切な薬剤で洗うこと。
眼に入った場合
水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合
気分が悪いときは医師に連絡すること。
4.3 医師に対する特別な注意事項
症状に応じた治療を施す。

5. 火災時の措置
5.1 消火剤
適切な消火剤
周辺設備に適した消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤
使ってはならない消火剤データなし
5.2 特有の危険有害性
特有の危険有害性データなし
5.3 消火を行う者への勧告
特有の消火方法
関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

6. 漏出時の措置
6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
安全に対処できる場合は漏洩を止める。
6.2 環境に対する注意事項
漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材
不活性の物質（乾燥砂、土など）に吸収させて、容器に回収する。
二次災害の防止策
安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。
危険でなければ漏れを止める。
排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意
7.1 取扱い
技術的対策
（取扱者のばく露防止）
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
安全取扱注意事項

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
接触回避データなし
衛生対策
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
7.2 保管
安全な保管条件
容器を密閉しておくこと。
涼しいところに置き、日光から遮断すること。
安全な容器包装材料データなし
7.3 特定の最終用途
第1章に記載された特定の用途について、この章で記載されているアドバイスを遵守してください。

8. ばく露防止及び保護措置
8.1 管理指標
管理濃度データなし
許容濃度
(塩酸)
日本産衛学会(2014)(最大許容濃度) 2ppm; 3.0mg/m3
(塩酸)
ACGIH(2002) STEL: 上限値 2ppm (上気道刺激)
8.2 ばく露防止
設備対策
適切な換気のある場所で取扱う。
保護具
手の保護具
保護手袋を着用する。
眼の保護具
保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具
保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質
9.1 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報
物理状態 : 液体
色 : 無色
臭いデータなし
融点/凝固点データなし
沸点又は初留点データなし
沸点範囲データなし
可燃性(ガス、液体及び固体)データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし
引火点データなし
自然発火点データなし
分解温度データなし
pH : 7.3~7.8
動粘性率データなし
溶解度:
水に対する溶解度データなし
溶媒に対する溶解度データなし
溶媒の溶解度データなし
n-オクタノール/水分配係数データなし

蒸気圧データなし
密度及び/又は相対密度データなし
相対ガス密度(空気=1)データなし
粒子特性データなし

10. 安定性及び反応性

10.1 反応性

反応性データなし

10.2 化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

10.3 危険有害反応可能性

危険有害反応可能性データなし

10.4 避けるべき条件

避けるべき条件データなし

10.5 混触危険物質

混触危険物質データなし

10.6 危険有害な分解生成物

刺激性のガスや蒸気
危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報

11.1 毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[製品]
データ不足のため、分類できない。

[製品データ]
データなし

[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(塩酸)
rat LD50=238mg/kg (SIDS, 2009)

急性毒性(経皮)

[製品]
データ不足のため、分類できない。

[製品データ]
データなし

[成分データ]
データなし

急性毒性(吸入)

[製品]
データ不足のため、分類できない。

[製品データ]
データなし

[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(塩酸)
mist: rat LC50=0.42mg/L/4hr (SIDS, 2009)
gas: rat LC50=1411ppm/4hr (SIDS, 2009)

労働基準法:疾病化学物質
塩酸

局所効果

皮膚腐食性/刺激性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(塩酸)
ラビット/マウス/ラット/ヒト 腐食性 (SIDS, 2009)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(塩酸)
ラビット 腐食性 (SIDS, 2002)
呼吸器感作性又は皮膚感作性
呼吸器感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(塩酸)
cat. 1; 日本職業・環境アレルギー学会
皮膚感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
生殖細胞変異原性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
生殖細胞変異原性データなし
発がん性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
[IARC]
(塩酸)
Group 3 : ヒトに対する発がん性については分類できない
[ACGIH]

(塩酸)
A4(2002)：ヒト発がん性因子として分類できない
生殖毒性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
催奇形性データなし
生殖毒性データなし
特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性(単回ばく露)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[区分1]
[日本公表根拠データ]
(塩酸)
呼吸器系 (ACGIH, 2003)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[区分1]
[日本公表根拠データ]
(塩酸)
歯、呼吸器系 (SIDS, 2002)
誤えん有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報

12.1 生態毒性

水生環境有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
水生環境有害性　短期(急性)
[日本公表根拠データ]
(塩酸)
甲殻類 (オオミジンコ) EC50=0.492mg/L/48hr (SIDS, 2005)

水溶解度
(塩酸)
67 g/100 ml (30℃) (ICSC, 2000)
(グリセリン)
混和する (ICSC, 2006)
12.2 残留性・分解性
残留性・分解性データなし
12.3 生体蓄積性
[成分データ]
(塩酸)
log Pow=0.25 (ICSC, 2000)
(グリセリン)
log Pow=−1.76 (ICSC, 2006)
12.4 土壌中の移動性
土壌中の移動性データなし
12.7 他の有害影響
オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意
化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
13.1 廃棄物の処理方法
環境への放出を避けること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装
内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意
国連番号、国連分類
14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない
IMDG Code (国際海上危険物規程)
14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない
IATA (航空危険物規則書)
14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない
14.5 環境有害性
海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当
14.6 特別の安全対策
特別の安全対策データなし
14.7 MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質
有害液体物質(Z類)
塩酸; グリセリン
有害でない物質(OS類)
水
MARPOL条約附属書V - HME(海洋環境に有害)

特定標的臓器毒性, 反復ばく露: 区分1 該当物質
塩酸
水生環境有害性: 短期(急性) 区分1 該当物質
塩酸

国内規制がある場合の規制情報
船舶安全法に該当しない。
航空法に該当しない。

15. 適用法令

15.1 当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法
毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法
特化則 特定化学物質 第3類
塩酸
有機則に該当しない
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物
名称表示危険/有害物
塩酸
名称通知危険/有害物
塩酸

化学物質管理促進(PRTR)法
化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

大気汚染防止法
ばい煙
有害物質 政令第1条第1号から第5号
塩酸
特定物質 政令第10条第1号から第28号
塩酸

水質汚濁防止法
指定物質
塩酸
法令番号 5

15.2 化学安全性評価
本製品の化学安全性評価は行なわれていない。

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN
IMDG Code, 2020 Edition (Incorporating Amendment 40-20)
IATA 航空危険物規則書 第64版 (2023年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
2022 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information
化学品安全データ管理システム "GHS Assistant" Version 4.24 (https://www.asahi-ghs.com/)

改訂履歴

改訂情報なし

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ（NITE　令和3年度（2021年度））です。

MBL A JSR Life Sciences Company

CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2

作成日:　2023年09月27日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報
   1.1 化学品の名称 :
      製品名称 : CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2
      SDS NO:CY_1251V2_1005_J-1
      構成品名:EtOH Solution
      品番:CY-1251V2
   1.2 推奨用途及び使用上の制限
      推奨用途 : 試験研究用
   1.3 供給者の会社名称、住所及び電話番号
      供給者の会社名称 : 株式会社医学生物学研究所
      住所 : 〒396-0002 長野県伊那市手良沢岡1018ー1
      電話番号 : 0265-76-1777
      e-mail address : sds-support@mbl.co.jp
   1.4 緊急連絡先電話 : 0265-76-1777(月ー金曜(祝祭日を除く), 09-17時)

2. 危険有害性の要約
   化学品のGHS分類、GHSラベル要素
   2.1 GHS分類
      健康に対する有害性
         眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:区分 2B
         発がん性:区分 1A
         生殖毒性:区分 1A
         特定標的臓器毒性(単回ばく露):区分 3(気道刺激性)
         特定標的臓器毒性(単回ばく露):区分 3(麻酔作用)
         特定標的臓器毒性(反復ばく露):区分 1
         特定標的臓器毒性(反復ばく露):区分 2
   2.2 GHSラベル要素

      注意喚起語:危険
      危険有害性情報
         H320 眼刺激
         H350 発がんのおそれ
         H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
         H335 呼吸器への刺激のおそれ
         H336 眠気又はめまいのおそれ
         H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
         H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
      注意書き
         安全対策
            P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
            P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
            P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

P264 取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
P280 指定された個人用保護具を使用すること。
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置
P314 気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
P308 + P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。
P312 気分が悪いときは医師に連絡すること。
P304 + P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。
貯蔵
P403 換気の良い場所で保管すること。P233 容器を密閉しておくこと。
廃棄
P501 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 :

3.2 混合物

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化審法番号	HAZCODE_JP
エタノール	30.00	64-17-5	2-202	Flam. Liq. 2, H225; Eye Irrit. 2B, H320; Carc. 1A, H350; Repr. 1A, H360; STOT SE 3, H335 H336; STOT RE 1, H372; STOT RE 2, H373;
水	70.00	7732-18-5	-	-

危険有害成分
安衛法「表示すべき有害物」該当成分
エタノール
安衛法「通知すべき有害物」該当成分
エタノール

4. 応急措置

4.1 応急措置の記述
一般的な措置
気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
吸入した場合
空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚(又は髪)に付着した場合
皮膚に付着した場合：多量の水/適切な薬剤で洗うこと。
眼に入った場合
水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。
飲み込んだ場合
気分が悪いときは医師に連絡すること。
4.3 医師に対する特別な注意事項

症状に応じた治療を施す。

5. 火災時の措置
5.1 消火剤
適切な消火剤
周辺設備に適した消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤
使ってはならない消火剤データなし
5.2 特有の危険有害性
特有の危険有害性データなし
5.3 消火を行う者への勧告
特有の消火方法
関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

6. 漏出時の措置
6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
安全に対処できる場合は漏洩を止める。
6.2 環境に対する注意事項
漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材
不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。
二次災害の防止策
安全に対処できるならば漏えい(洩)を止めること。
危険でなければ漏れを止める。
排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意
7.1 取扱い
技術的対策
(取扱者のばく露防止)
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
安全取扱注意事項
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
指定された個人用保護具を使用すること。
接触回避データなし
衛生対策
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
7.2 保管
安全な保管条件
換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
涼しいところに置き、日光から遮断すること。
安全な容器包装材料データなし
7.3 特定の最終用途
第1章に記載された特定の用途について、この章で記載されているアドバイスを遵守してください。

8. ばく露防止及び保護措置
8.1 管理指標
管理濃度データなし
許容濃度
(エタノール)
ACGIH(2009) STEL: 1000ppm (上気道刺激)
8.2 ばく露防止
設備対策
適切な換気のある場所で取扱う。
保護具
手の保護具
保護手袋を着用する。
眼の保護具
保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具
保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質
9.1 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報
物理状態 : 液体
色 : 無色
臭いデータなし
融点/凝固点データなし
沸点又は初留点データなし
沸点範囲データなし
可燃性(ガス、液体及び固体)データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし
引火点データなし
自然発火点データなし
分解温度データなし
pH : 知見なし
動粘性率データなし
溶解度:
水に対する溶解度データなし
溶媒に対する溶解度データなし
溶媒の溶解度データなし
n-オクタノール/水分配係数データなし
蒸気圧データなし
密度及び/又は相対密度データなし
相対ガス密度(空気=1)データなし
粒子特性データなし

10. 安定性及び反応性
10.1 反応性
反応性データなし
10.2 化学的安定性
通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
化学的安定性データなし
10.3 危険有害反応可能性
危険有害反応可能性データなし
10.4 避けるべき条件
避けるべき条件データなし

10.5 混触危険物質
混触危険物質データなし
10.6 危険有害な分解生成物
危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報
11.1 毒性学的影響に関する情報
急性毒性
急性毒性(経口)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
急性毒性(経皮)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
急性毒性(吸入)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
急性毒性データなし
局所効果
皮膚腐食性/刺激性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
皮膚腐食性/刺激性データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
[製品]
区分 2B, 眼刺激
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(エタノール)
ラビット 7日以内に回復 (ECETOC TR No.48(2), 1998 et al)
呼吸器感作性又は皮膚感作性
呼吸器感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]

データなし
[成分データ]
データなし
皮膚感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし
生殖細胞変異原性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
生殖細胞変異原性データなし
発がん性
[製品]
区分 1A, 発がんのおそれ
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(エタノール)
cat.1A; (IARC, 2010)
[IARC]
(エタノール)
Group 1 : ヒトに対して発がん性がある
[ACGIH]
(エタノール)
A3(2009) : 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明
生殖毒性
[製品]
区分 1A, 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(エタノール)
cat. 1A; human : PATTY 6th, 2012
催奇形性データなし
特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性(単回ばく露)
[製品]
区分 3, 呼吸器への刺激のおそれ
区分 3, 眠気又はめまいのおそれ
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[区分3(気道刺激性)]
[日本公表根拠データ]

（エタノール）
気道刺激性（PATTY 6th, 2012）
[区分3(麻酔作用)]
[日本公表根拠データ]
（エタノール）
麻酔作用（PATTY 6th, 2012; SIDS, 2005）
特定標的臓器毒性（反復ばく露）
[製品]
区分 1, 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
区分 2, 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[区分1]
[日本公表根拠データ]
（エタノール）
肝臓（DFGOT vol.12, 1999）
[区分2]
[日本公表根拠データ]
（エタノール）
中枢神経系（HSDB, Access on Jun. 2013）
誤えん有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報
12.1 生態毒性
水生環境有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
水生環境有害性　短期(急性)
[日本公表根拠データ]
（エタノール）
藻類（クロレラ）EC50=1000mg/L/96hr（SIDS, 2005）
水生環境有害性　長期(慢性)
[日本公表根拠データ]
（エタノール）
甲殻類（ニセネコゼミジンコ属）NOEC=9.6mg/L/10days（SIDS, 2005）
水溶解度
（エタノール）
混和する（ICSC, 2000）
12.2 残留性・分解性
[成分データ]
（エタノール）
急速分解性あり（BODによる分解度：89%（既存点検, 1993））

12.3 生体蓄積性
[成分データ]
(エタノール)
log Pow=-0.32 (ICSC, 2000)
12.4 土壌中の移動性
土壌中の移動性データなし
12.7 他の有害影響
オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意
化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
13.1 廃棄物の処理方法
環境への放出を避けること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装
内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意
国連番号、国連分類
14.1 国連番号またはID番号 : 1170
14.2 正式輸送名 :
エタノール(エチルアルコール)又はエタノール溶液(エチルアルコール溶液)
14.3 分類または区分 : 3
14.4 容器等級 : II
指針番号: 127
特別規定番号 : 144
IMDG Code (国際海上危険物規程)
14.1 国連番号またはID番号 : 1170
14.2 正式輸送名 :
エタノール(エチルアルコール)又はエタノール溶液(エチルアルコール溶液)
14.3 分類または区分 : 3
14.4 容器等級 : II
特別規定番号 : 144
IATA (航空危険物規則書)
14.1 国連番号またはID番号 : 1170
14.2 正式輸送名 :
エタノール(エチルアルコール)又はエタノール溶液(エチルアルコール溶液)
14.3 分類または区分 : 3
危険性ラベル : Flamm.liquid
14.4 容器等級 : II
特別規定番号 : A3; A58; A180
14.5 環境有害性
海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当
14.6 特別の安全対策
特別の安全対策データなし
14.7 MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質
有害液体物質(Z類)
エタノール
有害でない物質(OS類)
水
MARPOL条約附属書V - HME(海洋環境に有害)
発がん性: 区分1, 1A, 1B 該当物質

エタノール
生殖毒性: 区分1, 1A, 1B 該当物質
エタノール
特定標的臓器毒性, 反復ばく露: 区分1 該当物質
エタノール
国内規制がある場合の規制情報
船舶安全法
引火性液体類 分類3
航空法
引火性液体 分類3

15. 適用法令

15.1 当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令
毒物及び劇物取締法
毒物及び劇物取締法に該当しない。
労働安全衛生法
特化則に該当しない
有機則に該当しない
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物
名称表示危険/有害物
エタノール
名称通知危険/有害物
エタノール
化学物質管理促進(PRTR)法
化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。
消防法に該当しない。
化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。
15.2 化学安全性評価
本製品の化学安全性評価は行なわれていない。

16. その他の情報

参照文献及び情報源
Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN
IMDG Code, 2020 Edition (Incorporating Amendment 40-20)
IATA 航空危険物規則書 第64版 (2023年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
2022 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information
化学品安全データ管理システム "GHS Assistant" Version 4.24 (https://www.asahi-ghs.com/)
改訂履歴
改訂情報なし
責任の限定について
本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品

の性能について何ら保証するものではありません。
ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ（NITE 令和3年度（2021年度））です。

MBL A JSR Life Sciences Company

CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2

作成日:　2023年09月28日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報
   1.1 化学品の名称 :
      製品名称 : CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2
      SDS NO:CY_1251V2_1006_J-1
      構成品名:ATP
      品番:CY-1251V2
   1.2 推奨用途及び使用上の制限
      推奨用途 : 試験研究用
   1.3 供給者の会社名称、住所及び電話番号
      供給者の会社名称 : 株式会社医学生物学研究所
      住所 : 〒396-0002 長野県伊那市手良沢岡1018ー1
      電話番号 : 0265-76-1777
      e-mail address : sds-support@mbl.co.jp
   1.4 緊急連絡先電話 : 0265-76-1777(月ー金曜(祝祭日を除く), 09-17時)

2. 危険有害性の要約
   化学品のGHS分類、GHSラベル要素
   2.1 GHS分類
      区分に該当しない/分類できない
   2.2 GHSラベル要素
      絵表示なし
      注意喚起語なし

3. 組成及び成分情報
   化学物質・混合物の区別 :
   3.2 混合物

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化審法番号	HAZCODE_JP
Adenosine-5'-triphosphate	2.03	56-65-5	-	-
2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1,3-プロパンジオール	1.21	77-86-1	2-318	-
水	96.00<	7732-18-5	-	-

4. 応急措置
   4.1 応急措置の記述
      一般的な措置
         気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
      吸入した場合
         気分が悪いときは医師に連絡すること。
      皮膚(又は髪)に付着した場合
         皮膚に付着した場合:多量の水/適切な薬剤で洗うこと。
      眼に入った場合
         水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
      飲み込んだ場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。

4.3 医師に対する特別な注意事項

症状に応じた治療を施す。

5. 火災時の措置

5.1 消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

使ってはならない消火剤データなし

5.2 特有の危険有害性

特有の危険有害性データなし

5.3 消火を行う者への勧告

特有の消火方法

関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

6. 漏出時の措置

6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

安全に対処できる場合は漏洩を止める。

6.2 環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

二次災害の防止策

安全に対処できるならば漏えい(洩)を止めること。

危険でなければ漏れを止める。

排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1 取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

安全取扱注意事項

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

接触回避データなし

衛生対策

取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

7.2 保管

安全な保管条件

容器を密閉しておくこと。

涼しいところに置き、日光から遮断すること。

安全な容器包装材料データなし

7.3 特定の最終用途

第1章に記載された特定の用途について、この章で記載されているアドバイスを遵守してください。

8. ばく露防止及び保護措置

8.1 管理指標
管理濃度データなし
8.2 ばく露防止
設備対策
適切な換気のある場所で取扱う。
保護具
手の保護具
保護手袋を着用する。
眼の保護具
保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具
保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質
9.1 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報
物理状態 : 液体
色 : 無色
臭いデータなし
融点/凝固点データなし
沸点又は初留点データなし
沸点範囲データなし
可燃性(ガス、液体及び固体)データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし
引火点データなし
自然発火点データなし
分解温度データなし
pH : 7.3~7.8
動粘性率データなし
溶解度:
水に対する溶解度データなし
溶媒に対する溶解度データなし
溶媒の溶解度データなし
n-オクタノール/水分配係数データなし
蒸気圧データなし
密度及び/又は相対密度データなし
相対ガス密度(空気=1)データなし
粒子特性データなし

10. 安定性及び反応性
10.1 反応性
反応性データなし
10.2 化学的安定性
通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
10.3 危険有害反応可能性
危険有害反応可能性データなし
10.4 避けるべき条件
避けるべき条件データなし
10.5 混触危険物質
混触危険物質データなし
10.6 危険有害な分解生成物
危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報
11.1 毒性学的影響に関する情報
急性毒性
急性毒性（経口）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
急性毒性（経皮）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
急性毒性（吸入）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
急性毒性データなし
局所効果
皮膚腐食性/刺激性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
皮膚腐食性/刺激性データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性
呼吸器感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
皮膚感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。

[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし
生殖細胞変異原性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
生殖細胞変異原性データなし
発がん性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
発がん性データなし
生殖毒性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
催奇形性データなし
生殖毒性データなし
特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性（単回ばく露）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）データなし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）データなし
誤えん有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし

誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報

12.1 生態毒性

水生環境有害性

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[製品データ]

データなし

[成分データ]

データなし

生態毒性データなし

12.2 残留性・分解性

残留性・分解性データなし

12.3 生体蓄積性

生体蓄積性データなし

12.4 土壌中の移動性

土壌中の移動性データなし

12.7 他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

13.1 廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない

14.2 正式輸送名 : 該当しない

14.3 分類または区分 : 該当しない

14.4 容器等級 : 該当しない

IMDG Code (国際海上危険物規程)

14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない

14.2 正式輸送名 : 該当しない

14.3 分類または区分 : 該当しない

14.4 容器等級 : 該当しない

IATA (航空危険物規則書)

14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない

14.2 正式輸送名 : 該当しない

14.3 分類または区分 : 該当しない

14.4 容器等級 : 該当しない

14.5 環境有害性

海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当

14.6 特別の安全対策

特別の安全対策データなし

14.7 MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

有害でない物質(OS類)

水

MARPOL条約附属書V - HME(海洋環境に有害)

IMO規則に従うばら積みでの海上輸送は適用されない。

国内規制がある場合の規制情報

船舶安全法に該当しない。

航空法に該当しない。

15. 適用法令

15.1 当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

特化則に該当しない

有機則に該当しない

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物に該当しない。

化学物質管理促進(PRTR)法

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

日本法規に該当しない。

15.2 化学安全性評価

本製品の化学安全性評価は行なわれていない。

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN
IMDG Code, 2020 Edition (Incorporating Amendment 40-20)
IATA 航空危険物規則書 第64版 (2023年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
2022 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information
化学品安全データ管理システム "GHS Assistant" Version 4.24 (https://www.asahi-ghs.com/)

改訂履歴

改訂情報なし

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ (NITE 令和3年度(2021年度))です。

MBL A JSR Life Sciences Company

CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2

作成日:　2023年09月28日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報
   1.1 化学品の名称 :
   製品名称 : CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2
   SDS NO:CY_1251V2_1007_J-1
   構成品名:NMNAT1
   品番:CY-1251V2
   1.2 推奨用途及び使用上の制限
   推奨用途 : 試験研究用
   1.3 供給者の会社名称、住所及び電話番号
   供給者の会社名称 : 株式会社医学生物学研究所
   住所 : 〒396-0002 長野県伊那市手良沢岡1018ー1
   電話番号 : 0265-76-1777
   e-mail address : sds-support@mbl.co.jp
   1.4 緊急連絡先電話 : 0265-76-1777(月ー金曜(祝祭日を除く), 09-17時)

2. 危険有害性の要約
   化学品のGHS分類、GHSラベル要素
   2.1 GHS分類
   区分に該当しない/分類できない
   2.2 GHSラベル要素
   絵表示なし
   注意喚起語なし

3. 組成及び成分情報
   化学物質・混合物の区別 :
   3.2 混合物

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化審法番号	HAZCODE_JP
リン酸水素二カリウム(無水)	0.70	7758-11-4	1-452	-
リン酸二水素カリウム	0.14	7778-77-0	1-452	-
ジチオスレイトール	0.02	3483-12-3	-	-
塩化マグネシウム	<0.01	7786-30-3	1-233	-
エチレンジアミン四酢酸	0.01	60-00-4	2-1263	Eye Irrit. 2B, H320; Repr. 2, H361; STOT RE 1, H372; Aquatic Acute 3, H402; Aquatic Chronic 3, H412;
グリセリン	50.00	56-81-5	2-242	-
水	49.00<	7732-18-5	-	-

4. 応急措置
   4.1 応急措置の記述
   一般的な措置
   気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
   吸入した場合
   気分が悪いときは医師に連絡すること。
   皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚に付着した場合：多量の水/適切な薬剤で洗うこと。
眼に入った場合
水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合
気分が悪いときは医師に連絡すること。
4.3 医師に対する特別な注意事項
症状に応じた治療を施す。

5. 火災時の措置
5.1 消火剤
適切な消火剤
周辺設備に適した消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤
使ってはならない消火剤データなし
5.2 特有の危険有害性
特有の危険有害性データなし
5.3 消火を行う者への勧告
特有の消火方法
関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

6. 漏出時の措置
6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
安全に対処できる場合は漏洩を止める。
6.2 環境に対する注意事項
漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材
不活性の物質（乾燥砂、土など）に吸収させて、容器に回収する。
二次災害の防止策
安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。
危険でなければ漏れを止める。
排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意
7.1 取扱い
技術的対策
（取扱者のばく露防止）
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
安全取扱注意事項
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
接触回避データなし
衛生対策
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
7.2 保管
安全な保管条件
容器を密閉しておくこと。
涼しいところに置き、日光から遮断すること。
安全な容器包装材料データなし

7.3 特定の最終用途

第1章に記載された特定の用途について、この章で記載されているアドバイスを遵守してください。

8. ばく露防止及び保護措置

8.1 管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

ACGIH 許容濃度データなし

8.2 ばく露防止

設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

9.1 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態 : 液体

色 : 無色

臭いデータなし

融点/凝固点データなし

沸点又は初留点データなし

沸点範囲データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし

引火点データなし

自然発火点データなし

分解温度データなし

pH : 7.3~7.8

動粘性率データなし

溶解度:

水に対する溶解度データなし

溶媒に対する溶解度データなし

溶媒の溶解度データなし

n-オクタノール/水分配係数データなし

蒸気圧データなし

密度及び/又は相対密度データなし

相対ガス密度(空気=1)データなし

粒子特性データなし

10. 安定性及び反応性

10.1 反応性

反応性データなし

10.2 化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

10.3 危険有害反応可能性

危険有害反応可能性データなし

10.4 避けるべき条件
避けるべき条件データなし
10.5 混触危険物質
混触危険物質データなし
10.6 危険有害な分解生成物
危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報
11.1 毒性学的影響に関する情報
急性毒性
急性毒性（経口）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
（エチレンジアミン四酢酸）
rat LD50 > 2000mg/kg (EU-RAR 49, 2004)
急性毒性（経皮）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
急性毒性（吸入）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
局所効果
皮膚腐食性/刺激性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
皮膚腐食性/刺激性データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
（エチレンジアミン四酢酸）
ラビット 8日後に症状消失 (EU-RAR 49, 2004)
呼吸器感作性又は皮膚感作性
呼吸器感作性

[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
皮膚感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし
生殖細胞変異原性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
生殖細胞変異原性データなし
発がん性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
発がん性データなし
生殖毒性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
催奇形性データなし
生殖毒性データなし
特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性（単回ばく露）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）データなし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]

データなし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）データなし
誤えん有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報

12.1 生態毒性

水生環境有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
水生環境有害性　短期(急性)
[日本公表根拠データ]
(エチレンジアミン四酢酸)
魚類 (ブルーギル) LC50=41mg/L/96hr (EU-RAR, 2005)
水溶解度
(リン酸二水素カリウム)
22 g/100 ml (ICSC, 2005)
(塩化マグネシウム)
54.3 g/100 ml (20℃) (ICSC, 2006)
(エチレンジアミン四酢酸)
非常に溶けにくい (0.05 g/100 ml, 20℃) (ICSC, 2008)
(グリセリン)
混和する (ICSC, 2006)

12.2 残留性・分解性

[成分データ]
(エチレンジアミン四酢酸)
BODによる分解度：0% (既存点検)

12.3 生体蓄積性

[成分データ]
(エチレンジアミン四酢酸)
BCF=123 (Check & Review, Japan)
(グリセリン)
log Pow=-1.76 (ICSC, 2006)

12.4 土壌中の移動性

土壌中の移動性データなし

12.7 他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

13.1 廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装
内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意
国連番号、国連分類
14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない
IMDG Code (国際海上危険物規程)
14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない
IATA (航空危険物規則書)
14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない
14.5 環境有害性
海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当
14.6 特別の安全対策
特別の安全対策データなし
14.7 MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質
有害液体物質(Z類)
塩化マグネシウム; グリセリン
有害でない物質(OS類)
水
MARPOL条約附属書V - HME(海洋環境に有害)
IMO規則に従うばら積みでの海上輸送は適用されない。
国内規制がある場合の規制情報
船舶安全法に該当しない。
航空法に該当しない。

15. 適用法令
15.1 当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令
毒物及び劇物取締法
毒物及び劇物取締法に該当しない。
労働安全衛生法
特化則に該当しない
有機則に該当しない
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物に該当しない。
化学物質管理促進(PRTR)法
化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。
消防法に該当しない。
化審法
優先評価化学物質
エチレンジアミン四酢酸
大気汚染防止法
有害大気汚染物質
エチレンジアミン四酢酸
15.2 化学安全性評価

本製品の化学安全性評価は行なわれていない。

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN
IMDG Code, 2020 Edition (Incorporating Amendment 40-20)
IATA 航空危険物規則書 第64版 (2023年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
2022 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information
化学品安全データ管理システム "GHS Assistant" Version 4.24 (https://www.asahi-ghs.com/)

改訂履歴

改訂情報なし

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。
ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ (NITE 令和3年度(2021年度))です。

MBL A JSR Life Sciences Company

CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2

作成日:　2023年09月28日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報
   1.1 化学品の名称 :
      製品名称 : CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2
      SDS NO:CY_1251V2_1008_J-1
      構成品名:Nicotinamide
      品番:CY-1251V2
   1.2 推奨用途及び使用上の制限
      推奨用途 : 試験研究用
   1.3 供給者の会社名称、住所及び電話番号
      供給者の会社名称 : 株式会社医学生物学研究所
      住所 : 〒396-0002 長野県伊那市手良沢岡1018ー1
      電話番号 : 0265-76-1777
      e-mail address : sds-support@mbl.co.jp
   1.4 緊急連絡先電話 : 0265-76-1777(月ー金曜(祝祭日を除く), 09-17時)

2. 危険有害性の要約
   化学品のGHS分類、GHSラベル要素
   2.1 GHS分類
      区分に該当しない/分類できない
   2.2 GHSラベル要素
      絵表示なし
      注意喚起語なし

3. 組成及び成分情報
   化学物質・混合物の区別 :
   3.2 混合物

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化審法番号	HAZCODE_JP
ニコチンアミド	0.06	98-92-0	5-736	-
水	99.00<	7732-18-5	-	-

4. 応急措置
   4.1 応急措置の記述
      一般的な措置
         気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
      吸入した場合
         気分が悪いときは医師に連絡すること。
      皮膚(又は髪)に付着した場合
         皮膚に付着した場合:多量の水/適切な薬剤で洗うこと。
      眼に入った場合
         水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
      飲み込んだ場合
         気分が悪いときは医師に連絡すること。
   4.3 医師に対する特別な注意事項

症状に応じた治療を施す。

5. 火災時の措置
5.1 消火剤
適切な消火剤
周辺設備に適した消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤
使ってはならない消火剤データなし
5.2 特有の危険有害性
特有の危険有害性データなし
5.3 消火を行う者への勧告
特有の消火方法
関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

6. 漏出時の措置
6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
安全に対処できる場合は漏洩を止める。
6.2 環境に対する注意事項
漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材
不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。
二次災害の防止策
安全に対処できるならば漏えい(洩)を止めること。
危険でなければ漏れを止める。
排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意
7.1 取扱い
技術的対策
(取扱者のばく露防止)
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
安全取扱注意事項
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
接触回避データなし
衛生対策
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
7.2 保管
安全な保管条件
容器を密閉しておくこと。
涼しいところに置き、日光から遮断すること。
安全な容器包装材料データなし
7.3 特定の最終用途
第1章に記載された特定の用途について、この章で記載されているアドバイスを遵守してください。

8. ばく露防止及び保護措置
8.1 管理指標
管理濃度データなし

許容濃度
ACGIH 許容濃度データなし
8.2 ばく露防止
設備対策
適切な換気のある場所で取扱う。
保護具
手の保護具
保護手袋を着用する。
眼の保護具
保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具
保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質
9.1 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報
物理状態 : 液体
色 : 無色
臭いデータなし
融点/凝固点データなし
沸点又は初留点データなし
沸点範囲データなし
可燃性(ガス、液体及び固体)データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし
引火点データなし
自然発火点データなし
分解温度データなし
pH : 知見なし
動粘性率データなし
溶解度:
水に対する溶解度データなし
溶媒に対する溶解度データなし
溶媒の溶解度データなし
n-オクタノール/水分配係数データなし
蒸気圧データなし
密度及び/又は相対密度データなし
相対ガス密度(空気=1)データなし
粒子特性データなし

10. 安定性及び反応性
10.1 反応性
反応性データなし
10.2 化学的安定性
通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
10.3 危険有害反応可能性
危険有害反応可能性データなし
10.4 避けるべき条件
避けるべき条件データなし
10.5 混触危険物質
混触危険物質データなし
10.6 危険有害な分解生成物
危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報
11.1 毒性学的影響に関する情報
急性毒性
急性毒性（経口）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
急性毒性（経皮）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
急性毒性（吸入）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
急性毒性データなし
局所効果
皮膚腐食性/刺激性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
皮膚腐食性/刺激性データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性
呼吸器感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
皮膚感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。

[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし
生殖細胞変異原性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
生殖細胞変異原性データなし
発がん性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
発がん性データなし
生殖毒性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
催奇形性データなし
生殖毒性データなし
特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性（単回ばく露）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）データなし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）データなし
誤えん有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし

誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報

12.1 生態毒性

水生環境有害性

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[製品データ]

データなし

[成分データ]

データなし

生態毒性データなし

水溶解度

(ニコチンアミド)

非常によく溶ける (100 g/100ml, 20℃) (ICSC, 2008)

12.2 残留性・分解性

残留性・分解性データなし

12.3 生体蓄積性

[成分データ]

(ニコチンアミド)

log Pow=-0.38 (ICSC, 2008)

12.4 土壌中の移動性

土壌中の移動性データなし

12.7 他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

13.1 廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない

14.2 正式輸送名 : 該当しない

14.3 分類または区分 : 該当しない

14.4 容器等級 : 該当しない

IMDG Code (国際海上危険物規程)

14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない

14.2 正式輸送名 : 該当しない

14.3 分類または区分 : 該当しない

14.4 容器等級 : 該当しない

IATA (航空危険物規則書)

14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない

14.2 正式輸送名 : 該当しない

14.3 分類または区分 : 該当しない

14.4 容器等級 : 該当しない

14.5 環境有害性

海洋汚染物質（該当/非該当）: 非該当

14.6 特別の安全対策

特別の安全対策データなし

14.7 MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

有害でない物質(OS類)

水

MARPOL条約附属書V - HME(海洋環境に有害)

IMO規則に従うばら積みでの海上輸送は適用されない。

国内規制がある場合の規制情報

船舶安全法に該当しない。

航空法に該当しない。

15. 適用法令

15.1 当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

特化則に該当しない

有機則に該当しない

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物に該当しない。

化学物質管理促進(PRTR)法

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

日本法規に該当しない。

15.2 化学安全性評価

本製品の化学安全性評価は行なわれていない。

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN

IMDG Code, 2020 Edition (Incorporating Amendment 40-20)

IATA 航空危険物規則書 第64版 (2023年)

2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)

JIS Z 7252 : 2019

JIS Z 7253 : 2019

2022 許容濃度等の勧告（日本産業衛生学会）

厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)

Supplier's data/information

化学品安全データ管理システム "GHS Assistant" Version 4.24 (https://www.asahi-ghs.com/)

改訂履歴

改訂情報なし

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ（NITE 令和3年度（2021

年度))です。

MBL A JSR Life Sciences Company

CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2

作成日:　2023年09月29日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報
   1.1 化学品の名称 :
      製品名称 : CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2
      SDS NO:CY_1251V2_1009_J-1
      構成品名:PRPP
      品番:CY-1251V2
   1.2 推奨用途及び使用上の制限
      推奨用途 : 試験研究用
   1.3 供給者の会社名称、住所及び電話番号
      供給者の会社名称 : 株式会社医学生物学研究所
      住所 : 〒396-0002 長野県伊那市手良沢岡1018ー1
      電話番号 : 0265-76-1777
      e-mail address : sds-support@mbl.co.jp
   1.4 緊急連絡先電話 : 0265-76-1777(月ー金曜(祝祭日を除く), 09-17時)

2. 危険有害性の要約
   化学品のGHS分類、GHSラベル要素
   2.1 GHS分類
      区分に該当しない/分類できない
   2.2 GHSラベル要素
      絵表示なし
      注意喚起語なし

3. 組成及び成分情報
   化学物質・混合物の区別 :
   3.2 混合物

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化審法番号	HAZCODE_JP
1-二りん酸5-ホスホ-D-リボース五ナトリウム塩	0.50	108321-05-7	-	-
水	99.00<	7732-18-5	-	-

4. 応急措置
   4.1 応急措置の記述
      一般的な措置
         気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
      吸入した場合
         気分が悪いときは医師に連絡すること。
      皮膚(又は髪)に付着した場合
         皮膚に付着した場合:多量の水/適切な薬剤で洗うこと。
      眼に入った場合
         水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
      飲み込んだ場合
         気分が悪いときは医師に連絡すること。

4.3 医師に対する特別な注意事項
症状に応じた治療を施す。

5. 火災時の措置
5.1 消火剤
適切な消火剤
周辺設備に適した消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤
使ってはならない消火剤データなし
5.2 特有の危険有害性
特有の危険有害性データなし
5.3 消火を行う者への勧告
特有の消火方法
関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

6. 漏出時の措置
6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
安全に対処できる場合は漏洩を止める。
6.2 環境に対する注意事項
漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材
不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。
二次災害の防止策
安全に対処できるならば漏えい(洩)を止めること。
危険でなければ漏れを止める。
排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意
7.1 取扱い
技術的対策
(取扱者のばく露防止)
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
安全取扱注意事項
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
接触回避データなし
衛生対策
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
7.2 保管
安全な保管条件
容器を密閉しておくこと。
涼しいところに置き、日光から遮断すること。
安全な容器包装材料データなし
7.3 特定の最終用途
第1章に記載された特定の用途について、この章で記載されているアドバイスを遵守してください。

8. ばく露防止及び保護措置
8.1 管理指標

管理濃度データなし
許容濃度
ACGIH 許容濃度データなし
8.2 ばく露防止
設備対策
適切な換気のある場所で取扱う。
保護具
手の保護具
保護手袋を着用する。
眼の保護具
保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具
保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質
9.1 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報
物理状態 : 液体
色 : 無色
臭いデータなし
融点/凝固点データなし
沸点又は初留点データなし
沸点範囲データなし
可燃性(ガス、液体及び固体)データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし
引火点データなし
自然発火点データなし
分解温度データなし
pH : 知見なし
動粘性率データなし
溶解度:
水に対する溶解度データなし
溶媒に対する溶解度データなし
溶媒の溶解度データなし
n-オクタノール/水分配係数データなし
蒸気圧データなし
密度及び/又は相対密度データなし
相対ガス密度(空気=1)データなし
粒子特性データなし

10. 安定性及び反応性
10.1 反応性
反応性データなし
10.2 化学的安定性
通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
化学的安定性データなし
10.3 危険有害反応可能性
危険有害反応可能性データなし
10.4 避けるべき条件
避けるべき条件データなし
10.5 混触危険物質
混触危険物質データなし
10.6 危険有害な分解生成物

危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報
11.1 毒性学的影響に関する情報
急性毒性
急性毒性（経口）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
急性毒性（経皮）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
急性毒性（吸入）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
急性毒性データなし
局所効果
皮膚腐食性/刺激性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
皮膚腐食性/刺激性データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性
呼吸器感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
皮膚感作性

[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし
生殖細胞変異原性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
生殖細胞変異原性データなし
発がん性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
発がん性データなし
生殖毒性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
催奇形性データなし
生殖毒性データなし
特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性（単回ばく露）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）データなし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）データなし
誤えん有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし

[成分データ]
データなし
誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報
12.1 生態毒性
水生環境有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
生態毒性データなし
12.2 残留性・分解性
残留性・分解性データなし
12.3 生体蓄積性
生体蓄積性データなし
12.4 土壌中の移動性
土壌中の移動性データなし
12.7 他の有害影響
オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意
化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
13.1 廃棄物の処理方法
環境への放出を避けること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装
内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意
国連番号、国連分類
14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない
IMDG Code (国際海上危険物規程)
14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない
IATA (航空危険物規則書)
14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない
14.5 環境有害性
海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当
14.6 特別の安全対策
特別の安全対策データなし

14.7 MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質
有害でない物質(OS類)
水
MARPOL条約附属書V - HME(海洋環境に有害)
IMO規則に従うばら積みでの海上輸送は適用されない。
国内規制がある場合の規制情報
船舶安全法に該当しない。
航空法に該当しない。

15. 適用法令
15.1 当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令
毒物及び劇物取締法
毒物及び劇物取締法に該当しない。
労働安全衛生法
特化則に該当しない
有機則に該当しない
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物に該当しない。
化学物質管理促進(PRTR)法
化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。
消防法に該当しない。
化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。
日本法規に該当しない。
15.2 化学安全性評価
本製品の化学安全性評価は行なわれていない。

16. その他の情報
参照文献及び情報源
Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN
IMDG Code, 2020 Edition (Incorporating Amendment 40-20)
IATA 航空危険物規則書 第64版 (2023年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
2022 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information
化学品安全データ管理システム "GHS Assistant" Version 4.24 (https://www.asahi-ghs.com/)
改訂履歴
改訂情報なし
責任の限定について
本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。
ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ (NITE 令和3年度(2021年度))です。

MBL A JSR Life Sciences Company

CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2

作成日:　2023年09月29日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報
   1.1 化学品の名称 :
      製品名称 : CycLex NAMPT Colorimetric　Assay Kit Ver.2
      SDS NO:CY_1251V2_1010_J-1
      構成品名:NAMPT
      品番:CY-1251V2
   1.2 推奨用途及び使用上の制限
      推奨用途 : 試験研究用
   1.3 供給者の会社名称、住所及び電話番号
      供給者の会社名称 : 株式会社医学生物学研究所
      住所 : 〒396-0002 長野県伊那市手良沢岡1018ー1
      電話番号 : 0265-76-1777
      e-mail address : sds-support@mbl.co.jp
   1.4 緊急連絡先電話 : 0265-76-1777(月ー金曜(祝祭日を除く), 09-17時)

2. 危険有害性の要約
   化学品のGHS分類、GHSラベル要素
   2.1 GHS分類
      区分に該当しない/分類できない
   2.2 GHSラベル要素
      絵表示なし
      注意喚起語なし

3. 組成及び成分情報
   化学物質・混合物の区別 :
   3.2 混合物

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化審法番号	HAZCODE_JP
HEPES	0.47	7365-45-9	-	-
水酸化ナトリウム	0.07	1310-73-2	1-410	Skin Corr. 1, H314; Eye Dam. 1, H318; STOT SE 1, H370; Aquatic Acute 3, H402;
塩化ナトリウム	0.29	7647-14-5	1-236	-
ジチオスレイトール	0.02	3483-12-3	-	-
グリセリン	50.00	56-81-5	2-242	-
水	49.00<	7732-18-5	-	-

4. 応急措置
   4.1 応急措置の記述
      一般的な措置
         気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
      吸入した場合
         気分が悪いときは医師に連絡すること。
      皮膚(又は髪)に付着した場合
         皮膚に付着した場合:多量の水/適切な薬剤で洗うこと。

眼に入った場合
水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合
気分が悪いときは医師に連絡すること。
4.3 医師に対する特別な注意事項
症状に応じた治療を施す。

5. 火災時の措置
5.1 消火剤
適切な消火剤
周辺設備に適した消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤
使ってはならない消火剤データなし
5.2 特有の危険有害性
特有の危険有害性データなし
5.3 消火を行う者への勧告
特有の消火方法
関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

6. 漏出時の措置
6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
安全に対処できる場合は漏洩を止める。
6.2 環境に対する注意事項
漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材
不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。
二次災害の防止策
安全に対処できるならば漏えい(洩)を止めること。
危険でなければ漏れを止める。
排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意
7.1 取扱い
技術的対策
(取扱者のばく露防止)
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
安全取扱注意事項
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
接触回避データなし
衛生対策
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
7.2 保管
安全な保管条件
容器を密閉しておくこと。
涼しいところに置き、日光から遮断すること。
安全な容器包装材料データなし
7.3 特定の最終用途

第1章に記載された特定の用途について、この章で記載されているアドバイスを遵守してください。

8. ばく露防止及び保護措置
8.1 管理指標
管理濃度データなし
許容濃度
(水酸化ナトリウム)
日本産衛学会(1978)(最大許容濃度) 2mg/m3
(水酸化ナトリウム)
ACGIH(1992) STEL: 上限値 2mg/m3 (上気道, 眼及び皮膚刺激)
8.2 ばく露防止
設備対策
適切な換気のある場所で取扱う。
保護具
手の保護具
保護手袋を着用する。
眼の保護具
保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具
保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質
9.1 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報
物理状態 : 液体
色 : 無色
臭いデータなし
融点/凝固点データなし
沸点又は初留点データなし
沸点範囲データなし
可燃性(ガス、液体及び固体)データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし
引火点データなし
自然発火点データなし
分解温度データなし
pH : 7.3~7.8
動粘性率データなし
溶解度:
水に対する溶解度データなし
溶媒に対する溶解度データなし
溶媒の溶解度データなし
n-オクタノール/水分配係数データなし
蒸気圧データなし
密度及び/又は相対密度データなし
相対ガス密度(空気=1)データなし
粒子特性データなし
10. 安定性及び反応性
10.1 反応性
反応性データなし
10.2 化学的安定性
通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
10.3 危険有害反応可能性
危険有害反応可能性データなし

10.4 避けるべき条件
避けるべき条件データなし
10.5 混触危険物質
混触危険物質データなし
10.6 危険有害な分解生成物
危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報
11.1 毒性学的影響に関する情報
急性毒性
急性毒性(経口)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
急性毒性(経皮)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
急性毒性(吸入)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
急性毒性データなし
労働基準法:疾病化学物質
水酸化ナトリウム
局所効果
皮膚腐食性/刺激性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(水酸化ナトリウム)
ブタ/ラビット 重度の壊死 (ACGIH 7th, 2001 et al)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
[日本公表根拠データ]
(水酸化ナトリウム)
ラビット 腐食性 (SIDS, 2009)

呼吸器感作性又は皮膚感作性
　呼吸器感作性
　　[製品]
　　データ不足のため、分類できない。
　　[製品データ]
　　データなし
　　[成分データ]
　　データなし
　皮膚感作性
　　[製品]
　　データ不足のため、分類できない。
　　[製品データ]
　　データなし
　　[成分データ]
　　データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし
生殖細胞変異原性
　　[製品]
　　データ不足のため、分類できない。
　　[製品データ]
　　データなし
　　[成分データ]
　　データなし
生殖細胞変異原性データなし
発がん性
　　[製品]
　　データ不足のため、分類できない。
　　[製品データ]
　　データなし
　　[成分データ]
　　データなし
発がん性データなし
生殖毒性
　　[製品]
　　データ不足のため、分類できない。
　　[製品データ]
　　データなし
　　[成分データ]
　　データなし
催奇形性データなし
生殖毒性データなし
特定標的臓器毒性
　特定標的臓器毒性（単回ばく露）
　　[製品]
　　データ不足のため、分類できない。
　　[製品データ]
　　データなし
　　[成分データ]
　　データなし
　特定標的臓器毒性（単回ばく露）データなし
　特定標的臓器毒性（反復ばく露）
　　[製品]
　　データ不足のため、分類できない。
　　[製品データ]

データなし
[成分データ]
データなし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）データなし
誤えん有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
データなし
誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報
12.1 生態毒性
水生環境有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[製品データ]
データなし
[成分データ]
水生環境有害性　短期(急性)
[日本公表根拠データ]
（水酸化ナトリウム）
甲殻類 （ネコゼミジンコ属）LC50=40.4mg/L/48hr (SIDS, 2004)
水溶解度
（水酸化ナトリウム）
109 g/100 ml (20℃) (ICSC, 2010)
（グリセリン）
混和する (ICSC, 2006)
12.2 残留性・分解性
残留性・分解性データなし
12.3 生体蓄積性
[成分データ]
（グリセリン）
log Pow=−1.76 (ICSC, 2006)
12.4 土壌中の移動性
土壌中の移動性データなし
12.7 他の有害影響
オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意
化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
13.1 廃棄物の処理方法
環境への放出を避けること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装
内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意
国連番号、国連分類

14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない

IMDG Code (国際海上危険物規程)
14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない

IATA (航空危険物規則書)
14.1 国連番号またはID番号 : 該当しない
14.2 正式輸送名 : 該当しない
14.3 分類または区分 : 該当しない
14.4 容器等級 : 該当しない

14.5 環境有害性
海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当

14.6 特別の安全対策
特別の安全対策データなし

14.7 MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質
有害液体物質(Y類)
水酸化ナトリウム
有害液体物質(Z類)
グリセリン
有害液体物質(Z類同等)
塩化ナトリウム
有害でない物質(OS類)
水

MARPOL条約附属書V - HME(海洋環境に有害)
IMO規則に従うばら積みでの海上輸送は適用されない。

国内規制がある場合の規制情報
船舶安全法に該当しない。
航空法に該当しない。

15. 適用法令

15.1 当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法
毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法
特化則に該当しない
有機則に該当しない
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物に該当しない。

化学物質管理促進(PRTR)法
化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

日本法規に該当しない。

水質汚濁防止法
指定物質
水酸化ナトリウム
法令番号 6

15.2 化学安全性評価
本製品の化学安全性評価は行なわれていない。

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN
IMDG Code, 2020 Edition (Incorporating Amendment 40-20)
IATA 航空危険物規則書 第64版 (2023年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
2022 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information
化学品安全データ管理システム "GHS Assistant" Version 4.24 (https://www.asahi-ghs.com/)

改訂履歴

改訂情報なし

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。
ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ (NITE 令和3年度(2021年度))です。